



本日のプログラム

市役所 出前講座「火災予防について」

函館市消防本部 予防課係長 消防司令 伊藤 英夫 氏

次週のプログラム 8月23日(土)

移動例会「湯川花火大会」

於：竹葉 新葉亭

ロータリーをもっと学ぼう明日のために

2014~2015年度 会長 五十嵐 稔

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/五十嵐稔 ●副会長/森元浩 ●会長エレクト/宮崎あけみ
- 幹事/國谷大輔 ●副幹事/佐藤美子
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2766回例会 2014年8月5日(火)天候 晴

月間テーマ 会員増強拡大月間

■ロータリーソング 奉仕の理想

■司会 五十嵐 稔 会長

■ゲスト

第2510地区第11グループ

ガバナー補佐 大日向 豊吉氏

■今月の誕生日

2日 五十嵐稔会員、7日 安保会員、

18日 松山会員、23日 杉谷会員

■会長報告

1、羽部ガバナーより先日行いました公式訪問のお礼状が届いております。

2、本日、

第2510地区第11グループ

ガバナー補佐

大日向豊吉氏が

お見えになっております。



■委員会報告

1、親睦活動委員会：先週のブルームーンにて開催いたしました夜間例会へのご参加ありがとうございました。

■幹事報告

1、当クラブ次週の例会は自主休会へ変更いたします。

2、公益財団法人ロータリー日本財団より確定申告用寄附金領収証が届いておりますので、ご確認ください。

3、11日函館亀田RC夜間例会、13日函館北RC自主休会、14日函館RC自主休会、15日函館五稜郭RC自主休会へ夫々例会変更しております。

4、例会終了後、理事会を開催いたします。

「会員増強

及び拡大月間」

会員増強委員長 時田 茂 会員

1. 会員の増強は、会の存続の基本

会員増強委員会の問題では



無くクラブ全体で考え無くしてはならない

2. 戦略計画立案の必要性

*一人ではできない(全員参加での話し合い)

*未来を話し合うだけでクラブが活性化する

*単年度主義の弊害(クラブ戦略計画・長期計画の必要性)

*例会時間を有効活用(必ずしも同じ時間で無くても良いのでは)

*25分間の会員調査

年に一度、入会の資格のあると思われる友人、隣人、同僚、仕事での知り合いの名前を書き出してもらい、新会員を推薦するという責務をロータリアンに思い起こさせるのと同時に、入会見込み者の貴重なリストを作るためにも有益

3. 無理のない戦略計画をたて将来のクラブのあり方を考える気持ちが大事

*複数年の任期で委員を任命する

*委員会に現・時期・元委員長を含める

*委員とクラブ会長、会長エレクト、会長ノミニ、直前会長の間の連絡が自由に行われるような連絡方法を維持する

4. 会員を増やすも減らすも会員一人一人のやる気一つ

*若い頃は、JC・同友会等の団体に活躍し現在にあるCD(コミュニティー)LD(リーダーシップ)

*若くても老いてもいつまでも勉強・研究等の努力が必要 奉仕活動を通し仲間との友情・リーダーシップを育む

5. ロータリー在籍のメリット

*色々な考え方の違いをぶつけ合う事ができる

*普段話しすることのできない大企業の社長・会長と例会に参加することにより話しをすることができる

*他の地域に行った時でもバッチ一つで共感できる

6. 会員の維持

*退会者を減らす

*シニア世代の勧誘

*大企業の勧誘

《ロータリー用語便覧より抜粋》

会員増強 Membership Development

会員増強には、新会員の勧誘、現会員の維持、新クラブの結成という3つの要素がある。

一人でも多くの適格者にクラブに入会してもらい、また、会員の維持率を高めるために、クラブは、会員と地域社会にとっての重要性を保ち、クラブのプログラムと地元地域社会への奉仕を改善し、個々の会員を効果的に従事、参加させ、その関心を絶えず引き付けるような対策を講じるべきである。

会員を増やす主な要素には、次のようなものがある。

1. 会長からの一貫した熱意ある奨励および支持
2. ロータリー教育、入会式、クラブ活動への溶け込みと参加など、新会員のための充実したプログラム
3. 新会員の推薦者の適切な表彰
4. 会長およびガバナーが、クラブの成長と地区内の会員増加を適切に表彰し、現会員の維持を図ること
5. 妥当な会費、地域社会に対するロータリーの奉仕、ならびにロータリアンおよびその家族が受けるロータリー会員としての恩恵を強調し、注目に値するような適切なロータリーの広報
6. 広報活動
7. 適切な支援を受け、充実した活動をしている会員増強委員会
8. 会員基盤を築くための職業分類調査

これに加え、ロータリークラブは次のことを行うべきである。

1. 会員増強のためのリソースを十分かつ意図的に利用する

■ニコニコボックス

第2510地区第11グループガバナー補佐 大日向豊吉氏より頂きました。

五十嵐稔会長、國谷幹事 時田会員、本日卓話より申し上げます。先日の夜間例会ありがとうございます。

池垣信一会員、吉田昇会員、山谷会員、新保会員、小野会員、森元会員、安田真也会員、戸嶋会員、五十嵐正会員、吉村会員、石川会員、野呂会員 月始めです。

今井会員、吉川会員 大日向ガバナー補佐ご苦労様です。

松山会員 誕生月です。1日のステージ沢山おひねり頂きまして皆さんありがとうございます。

2. 潜在的な職業分類を探るために地域社会内の事業と専門職を特定し、それに該当する資格ある候補者を探し出す
3. 奉仕活動をつねに地域社会にとって重要性のあるものに保ち、プロジェクトと奉仕活動について地域社会に効果的に知らせる
4. 奉仕活動をつねに地域社会にとって重要性のあるものに保ち、会員の関心を絶えず惹きつけるものとする
5. 個々の会員を効果的に参加させ、その関心を絶えず惹きつけるようなクラブ活動を行う
6. 改善を擁するプログラムと分野を特定するため、クラブの評価活動を定期的に行う

さらに

1. 各クラブは自己の会員増強傾向を調べ、満足すべき伸展があるか否かを検討し、それによって健全な発展と会員の維持を図るための対策を講じる必要がある。
2. ガバナーとその他の地区指導者は、クラブに協力し、会員が増えない理由に取り組み、可能な改善策は何であるかを特定すべきである。
3. 瑕疵なき会員が新しい地域社会に移転する意向である場合、その会員のクラブは、移転先の地域のクラブにその会員の移転に関する情報を提供すべきである。

国際ロータリー理事会は、「一人ひとりが実践しよう：会員の勧誘と維持」という会員増強のスローガンを採用した。

また、2013年10月の理事会は会員増強がポリオ撲滅に次ぐ第二の優先項目(RI's second highest priority)であることを決定した。

時田会員 会員増強よろしく申し上げます。

■広告料 (株)ツカサ技研 吉田昇会員
(有)吉川金属工業 吉川達也会員

■出席報告

- ・ 8月5日(火) 49名中出席29名(免除3名)
- ・ 7月22日(火) 74.47%

市内他クラブ プログラム

8月20日(水) 函館北RC 卓話
8月21日(木) 函館RC 卓話
8月22日(金) 函館五稜郭RC 移動例会
8月25日(月) 函館亀田RC 夜間例会

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

(有)ローハイド

明本 修一 会員

東山2丁目1-33 電話 56-1564

(株)中央石油

安保 裕一郎 会員

鍛冶2-16-16 電話 52-4745